

明るい民主政治をつくる会へ

前略

今回の市長選挙に置きまして、皆様及び共産党の対応には大変がっかり致しました。何の為の明るい民主政治をつくる会でありましょう。

佐藤市長の不正と犯罪において飯田市が潰される状況にあるに、それが分かっている何も行動しないし、投票すらしない。皆様の公開質問状にすべて応えておりますが、「公表します」の約束を違えるのは人道に悖る行為と考えます。

行政に係る不正と犯罪に立ち向かえるのは共産党だけだと強く期待しておりましたが、オンブズマンや市民団体とは程遠いまったくの似非団体でありますね。自分たちの要求だけを押し付け、不正には目もむけない。このような団体が民主市政を口にするのは、おこがましいにもほどがある。

しかるに、古川仁議員と市瀬芳明議員は共産党を背負っての議員であるに、指摘した不正や犯罪を知った今、これを是正しなければ、市民の代表である議員責任が果たせないと考えます。近いうちに、これらの不正と犯罪の証拠をこの二名の議員にお渡しするが、議員として当然の職責に答えていただきたい。

草々

p. 1